

# 文化庁説明資料

平成29年5月10日



# 「日本らしいIR」に期待される、文化の拠点としての機能及び効果について①

## - 自国の文化を見つめ直し、「新しい文化が生まれる場」としてのIRへ -

1. IRで行われる様々な文化事業を通じて、文化芸術体験の裾野を広げるとともに、魅力ある新たな文化を創造・開発し、人々が日本文化を誇りに感じる気づきを得る機会を創出。
2. 文化分野における雇用が生まれることで、活躍の場の創出や人材育成につながる。

### - 様々な日本文化の鑑賞・体験・創造 -

- ① 伝統芸能・現代芸術の公演や文化財や工芸の展示・販売等を通じて日本文化に触れる機会を創出するとともに、国内外での日本文化の認知度向上等に寄与。



伝統芸能の公演や、現代アートや工芸品の展示・販売

- ② 文化芸術に興味のない層が興味を持つきっかけとなるような、「そこでしか経験のできない新しい日本文化体験」を提供。中長期的にはIRの外へも展開できる、新たな日本文化体験モデルが生まれる拠点として機能。



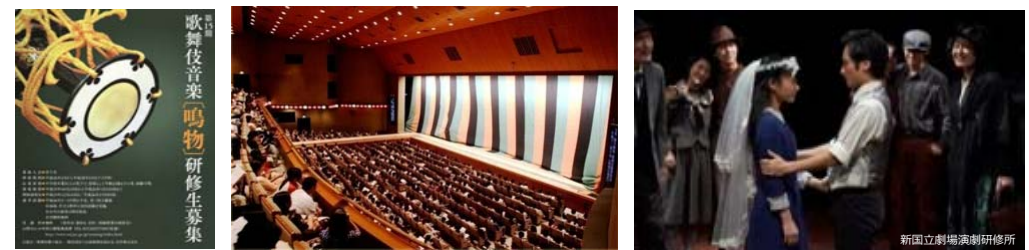
最新技術を活用した文化体験

野外での文化イベント

文化芸術体験の裾野拡大や日本文化を誇りに感じる機会の創出

### - 人材育成・雇用創出 -

- ① 現代芸術、伝統芸能・伝統工芸を含む文化財等をはじめとする、様々な日本文化に関連する分野において、雇用・活躍の場を創出し、文化芸術を目指す人材の裾野拡大に寄与。



舞台芸術の公演等

- ② 将来のスターになる可能性を持つ若手人材が世界に注目され、価値を見出される場（顕彰やコンテスト）の実施を通じて、トップ人材への登竜門として人材育成に寄与。



若手アーティスト等に向けた顕彰やコンテスト等

文化芸術における活躍の場の創出や人材育成に寄与

# 「日本らしいIR」に期待される、文化の拠点としての機能及び効果について②

## - 日本の各種文化・各地の文化のショーケースとしてのIRへ -

1. 古典芸能からポップカルチャーまで、様々な日本文化のショーケースとして、日本文化を世界に発信。
2. IRを日本の旅のゲートウェイとして、地域の様々な文化へと人々をつなげ、地域の文化に目を向ける機会を創出。

### - 日本文化を世界に発信 -

- ① 気軽に入れて短時間で楽しめる舞台など、訪日外国人のニーズに応える魅力ある文化コンテンツを開発・活用。文化を求めて日本を訪れる外国人の更なる増加をはかる。



舞台芸術やマンガ・アニメ等のコンテンツの活用

- ② 例えば、IR事業者の運営する国外のIR施設において、日本の伝統芸能・現代芸術等のPRのための派遣公演（・巡回公演）を定期的、継続的に実施し、日本文化の国際的なプレゼンスを向上。



海外IR施設等における日本文化イベント（写真はラスベガス）

日本文化の国際発信機会の創出・  
文化を通じた訪日外国人・親日外国人の拡大

### - 地域の文化にスポットライトを -

- ① 日本の地域文化のショーウィンドウとして、地域の文化の担い手が活躍し、その魅力を発信。現代芸術の自主公演や祭、神楽、浄瑠璃など、地域の文化の担い手が活躍し、その魅力を発信する機会を確保。



地域の神楽や自主制作の舞台芸術

- ② 体験した日本文化について、さらに本物を求めて地域に文化芸術や文化財等を見に行く流れを作ることで、地域の活性化に寄与。

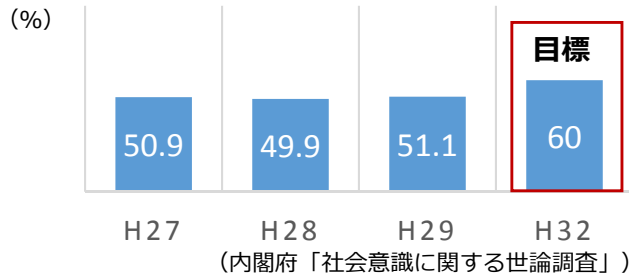


地域の祭り等

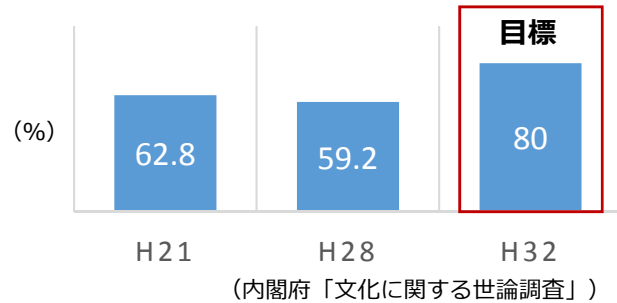
地域の文化に目を向ける機会の創出・  
地方送客を通じた地域活性化

# (参考) 関連データ

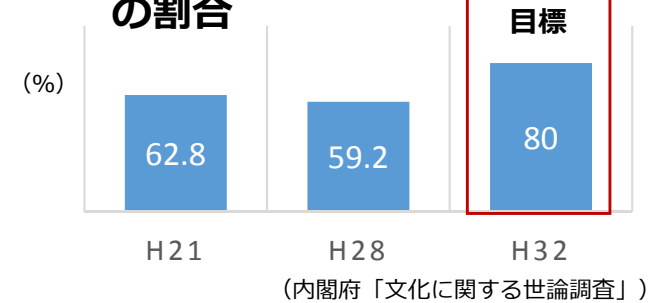
## 日本の誇りとして「文化・芸術」を挙げる国民の割合



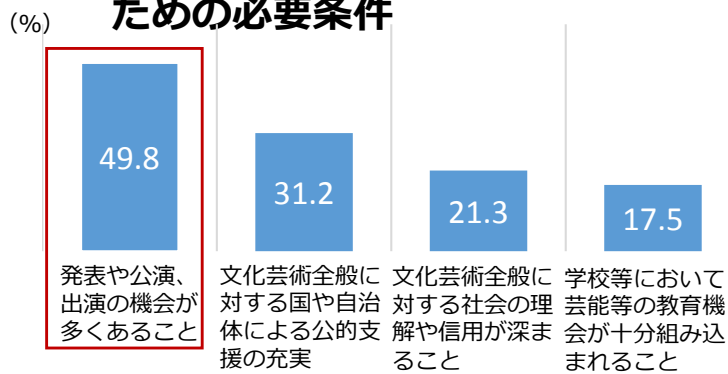
## 直近1年間に、文化芸術活動を鑑賞したことがある国民の割合



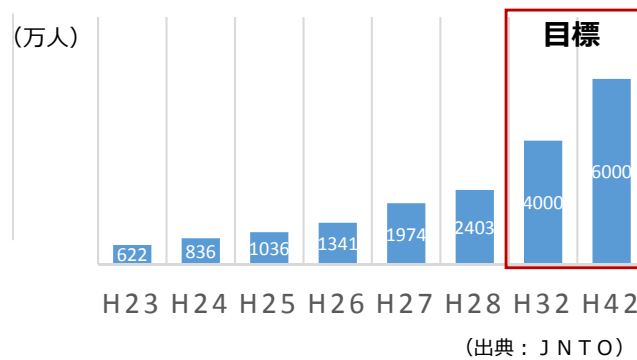
## 直近1年間に、鑑賞以外の文化芸術活動をしたことがある国民の割合



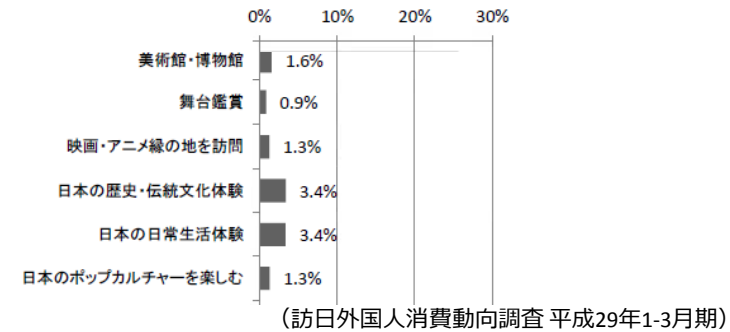
## 安心して文化芸術活動ができるための必要条件



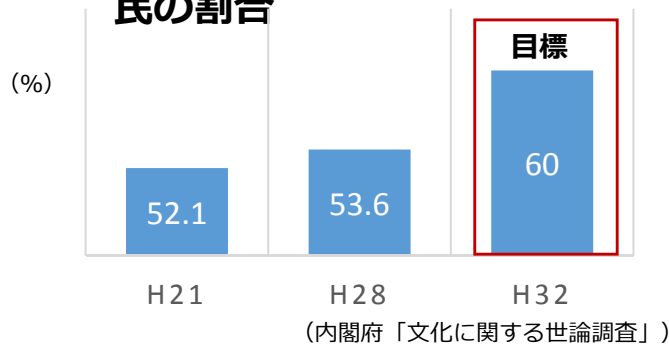
## 訪日外国人数の推移



## 文化を目的に来日する外国人の割合



## 地域の文化的環境に満足する国民の割合



## 地域の重要無形民俗文化財\*

\*祭りや行事、製作技術等

